

## 学 会 等 発 表 実 績

委託業務題目「骨粗鬆症性椎体骨折に対する保存的初期治療の指針策定」

東京医科歯科大学大学院整形外科

研究代表者 大川 淳

研究分担者 加藤 剛

### 1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
20度以上の局所後弯を伴う胸腰移行部、骨粗鬆症性椎体圧潰に対する後方進入脊柱再建術 - 前後方再建手術との比較、多施設研究 -	吉井俊貴, 坂井顕一郎, 加藤剛, 友利正樹, 新井嘉容, 佐藤浩一, 大川淳	第23回日本脊椎インストゥルメンテーション学会	2014.8.29	国内
骨粗鬆症性椎体骨折に対する後方侵入椎体再建術、前後方法再建術との比較、多施設研究	吉井俊貴, 坂井顕一郎, 友利正樹, 山田剛史, 猪瀬弘之, 加藤剛, 川端茂徳, 新井嘉容, 大川淳	第63回東日本整形災害外科学会	2014.9.19	国内
骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術治療	吉井俊貴	東とうきょう骨粗しょう症フォーラム	2014.10.24	国内
骨粗鬆症性椎体骨折後癒合不全に伴う腰背部痛に対する椎体ブロックによる疼痛効果(ポスター)	加藤剛, 角谷智, 川端茂徳, 大川淳	日本運動器疼痛学会	2014.10.25	国内
骨粗鬆症性椎体骨折に対する治療 手術的治療立場から	加藤剛 大川淳	第5回骨粗鬆症性椎体骨折研究会	2014.11.14	国内

当科における Balloon kyphoplasty の 1 年以上経過成績 - 早期隣接椎体骨折危険因子の後ろ向き検討 -	沼野藤希、 佐々木真一、 大川淳	第 22 回日本腰痛学会	2014.11.14	国内
--	------------------------	--------------	------------	----

## 2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所 （学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
脊椎椎体短縮法と後方進入椎体骨切り再建術	吉井俊貴 大川 淳	整形外科 65 巻 8 号	2014 July	国内
Severe kyphotic deformity resulting from collapses of cemented and adjacent vertebrae following percutaneous vertebroplasty using calcium phosphate cement. A case report.	Yoshii,Ueki H,Kato T, Tomizawa S, Okawa A.	Skeletal Radiol.	2014 Oct;43(10)	国外
Dexamethasone enhances osteogenic differentiation of bone marrow- and muscle-derived stromal cells and augments ectopic bone formation induced by bone morphogenetic protein-2.	Yuasa M, Yamada T, Taniyama T, Masaoka T, Xuetao W, Yoshii T, Horie M, Yasuda H, Uemura T, Okawa A, Sotome S.	PLoS One.	2015 Feb 6	国外